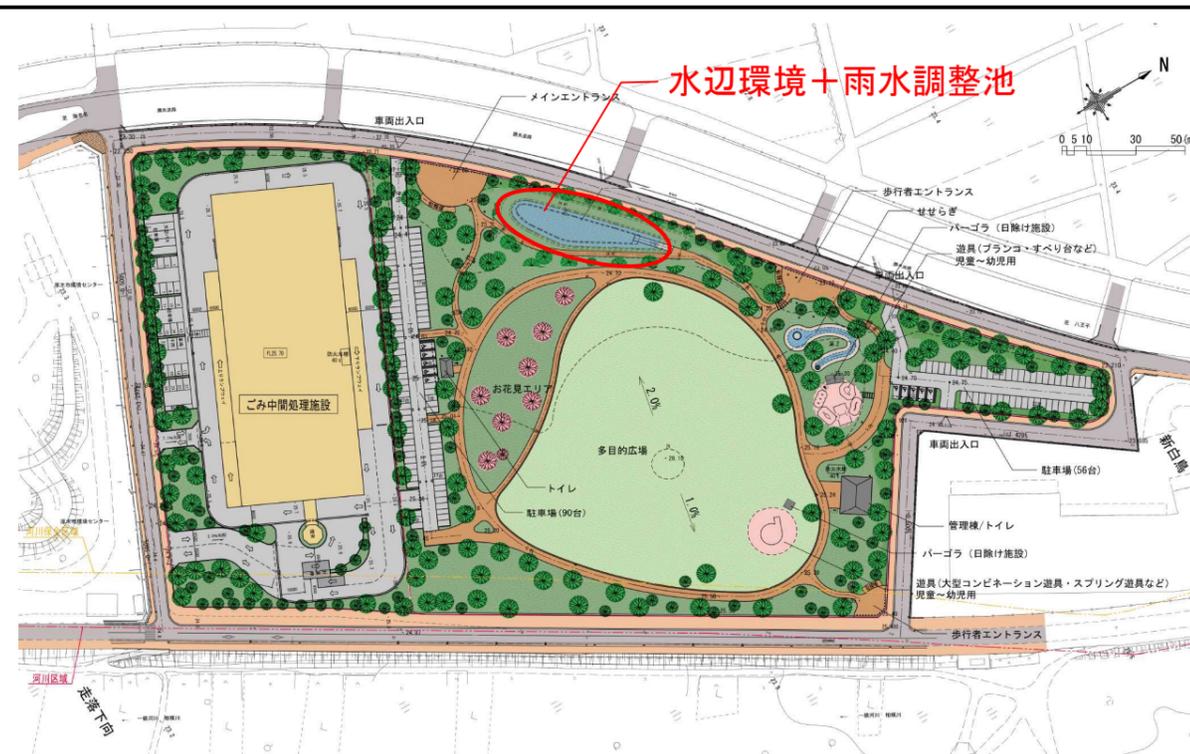


土地利用計画の変更（案）について

土地利用計画図（変更前）



土地利用計画図（変更後）



内容（変更前）

雨水浸透施設（浸透管、浸透側溝、浸透柵）約1000㎡相当
 地下貯留施設 地上駐車場及び緑地利用
 構造物面積 約300㎡
 貯留量 約5000㎡

内容（変更後）

雨水浸透施設（浸透管、浸透側溝、浸透柵）約1000㎡相当
 水辺環境+雨水調整池 満水時水面積 約700㎡
 （通常時水深約50cm） 通常時水面積 約400㎡
 貯留量 約5000㎡



変更前計画への水辺環境追加の検討

- ・緑地のエリア内に、新たに植生を施した池を設置することで、水辺環境を創出し、多様な生物の生息場を確保することができる。
- ・緑地のエリア内に、新たに水辺環境の池を追加した場合、工事費が余計にかかる。

変更後計画での水辺環境の検討

- ・雨水調整池内に常時浅く水を溜め植生を施すことで、雨水調整機能を兼ねた水辺環境を創出し、多様な生物の生息場を確保することができる。
- ・雨水調整池と水辺環境を兼ねることで、工事費の削減ができる。